

女性活躍サポート強化事業【山口県】

地域の実情と課題

- 企業の雇用管理において、制度面での男女均等取扱いは確保され、働く女性の割合は近年上昇しているものの、結婚、出産を機に就業女性の多くが離職するなど、実態は依然として女性の年齢階級別の労働力率がいわゆる「M字カーブ」を描いている。特に本県においては、全国に比べ25歳から34歳までの女性の労働力が低い状況である。
- 管理的職業従事者に占める女性の割合は全国に比べて高いものの、2020年までに指導的立場に女性が占める割合を30%にするという目標に比べると低い状況にある。
- 新型コロナウイルスの感染が拡大する中、DVや性暴力はもとより、経済的困窮、人間関係、孤立・孤独など、様々な困難に直面している女性から多くの相談が寄せられており、女性への更なる支援を緊急に行う必要がある。

事業の特徴

- 男性を対象とした家事に関する講座や啓発資料の配布等を通じて、男性の家事・育児参画への意識醸成及び家事参画の促進を図る。
- 「やまぐち女性活躍応援団」による働く場における女性活躍の取組の普及・拡大、大学生等がキャリアを踏まえたライフプランの作成を支援するセミナーの開催より、女性活躍の促進と県内定着を図る。
- 県認定の女性管理職アドバイザーである「輝き女性サポーター」による、女性管理職等へのサポート強化と女性管理職の登用促進を図る。
- セミナー受講による女性創業者のスキルアップや、女性創業者同士のネットワークの構築、新事業展開を支援するとともに、活躍する女性創業者が地域のロールモデルとなることで女性創業の機運醸成を図る。
- 女性の支援に取り組んでいるNPOの知見やノウハウを活用し、積極的な相談機会の提供や居場所づくりなど、女性に寄り添ったきめ細かな支援に取り組む。

事業の効果

- 男女共同参画推進事業者の認証件数は743件(令和3年度末)、女性の活躍推進事業者の宣言件数は205件(令和3年度末)となり、目標を達成した。
- ポジティブ・アクションに取り組む事業所の割合(H28 31.0%→R2 31.3%)については、目標(40%)を達成することはできなかったが、数値は改善傾向にある。(R2働き方改革推進実態調査)
- いずれの講座も概ね好評であったことから、実際に、男性が家事に参加する動機付けとして有意義なものとなった。
- 今後の女性活躍と県内就職を促進し、また参加者以外にもセミナーの動画配信を広くPRすることで、県内事業所への取組の波及が期待できる。
- 女性管理職等が、アドバイザーからの助言等を踏まえ活躍することで、県内事業所における女性活躍促進が期待できる。
- 関係支援機関の支援による女性の創業数は目標(令和3年度:68件)を達成した。
- 既存の行政窓口では対応が困難であった女性の支援を担うことができた一方、初対面での相談会や居場所づくりへの参加はハードルが高いということが課題となった。

目的・目標

- 女性の活躍を促進するため、県内企業、女性就業者、女性団体等を対象に課題に応じた施策を展開することにより、企業の意識改革や女性就業率と女性管理職の増加を目指す。
- また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長引く中、経済困窮や人間関係、孤独・孤立など様々な困難や不安を抱える女性が、社会とのつながりを回復することができるよう、NPOの知見やネットワークを活用して、女性に寄り添ったきめ細かな支援の強化を図る。
- ・女性の活躍推進事業者 (R2年度末 165件→R3年度末 205件)
- ・関係支援機関の支援による女性の創業数(令和3年度:68件)
- ・女性相談会参加者数 延280人
- ・生理用品配布会参加者数 延1,200人

連携団体

山口県男女共同参画推進連携会議

山口県自治会連合会、山口県少年団体活動振興協議会、山口県女性団体連絡協議会、山口県社会福祉協議会、山口県保育協会、山口県病院協会、山口県医師会、山口県歯科医師会、山口県薬剤師会、山口県経営者協会、山口県商工会議所連合会、山口県商工会連合会、山口県中小企業団体中央会、山口県経済同友会、日本労働組合総連合山口県連合会、山口県農業協同組合中央会、山口県森林組合連合会、山口県漁業協同組合、山口県建設業協会、山口県建築士会、山口県私立幼稚園協会、山口県私立中学高等学校協会、山口県専修学校各種学校協会、山口県私立大学協会、山口県PTA連合会、山口県公立高等学校PTA連合会、山口県市長会、山口県町村会

今後の課題

- 家庭における女性の負担を軽減し、女性が活躍しやすい環境づくりを推進するため、男性の家事・育児参画への意識醸成及び家事参画の促進を図る必要がある。
- 大学リーグややまぐちを通じ、県内大学と連携し、学生への啓発を実施する。
- 関係者の意見を踏まえ、セミナーの内容やアドバイザー派遣制度の取組内容を充実し、制度の利用促進に向けた積極的な広報に努める。
- 持続的な女性創業者の輩出に向け、多様なロールモデルの輩出を支援し、地域の関係支援機関と連携の上、女性創業の機運を高めていくことが必要である。
- 相談者にとって比較的ハードルの低い電話やSNS等を入口にしつつ、面接相談を希望される方に対しては、個別にアウトリーチ型支援でしっかり対応していく。

事業の概要

【男性の家事・育児参画促進事業】

男性が気軽に家事に参加するきっかけとなるよう、夫婦や親子等を対象とした家事に関する講座「オモカジいっぱいオンライン～家事は時短とコミュ術で～」をオンラインで開催

(実施内容)

○カジダン講座(入門編)

実施日: 令和3年7月31日(土)

・家事初心者向けの時短家事講座

○カジダン講座(応用編①)

実施日: 令和3年8月7日(土)

・夫婦のコミュニケーション術を学ぶ

○家事×サイエンス講座

実施日: 令和3年8月22日(日)

・科学的視点(光の不思議)から家事を楽しく学ぶ

○カジダン講座(応用編②)

実施日: 令和3年9月4日(土)

・料理初心者の男性のための時短料理講座



【やまぐちみらい女子応援事業】

産学公の代表者で構成する「やまぐち女性活躍応援団」による県内事業所における女性活躍の取組の普及・拡大を図るとともに、女性活躍促進と県内定着に向け、女子大学生がキャリアを踏まえたライフプランの作成を支援するセミナーを開催

(実施内容)

○やまぐち女性活躍応援団会議

令和3年8月4日(水)

○夢を実現するライフ・キャリアプラン作成セミナー

令和3年10月～令和4年2月

(講師による講義、先輩社員の体験談発表、ライフ・キャリアプラン発表会)

【女性管理職アドバイザー制度】

セミナーや個別面談を通じた、県認定の「輝き女性サポーター」による、県内事業所の女性管理職等への相談支援

(実施内容)

○やまぐち女性活躍推進セミナー(経済団体と共催)

実施日: 令和3年11月2日(金)

・メンター研修

・座談会等での意見交換

○輝き女性サポーター面談

派遣・オンラインによる相談支援

○輝き女性サポーター会議の実施

今後の女性活躍に向けた意見交換の実施

○経営者等との意見交換会(経済団体と連携して開催)



【県内創業・事業承継促進事業】

セミナー受講による女性創業者のスキルアップや、女性創業者同士のネットワークの構築、新事業展開の支援を実施

(実施内容)

○女性経営者に必要な実践的女性創業講座(全6回)

実施日: 令和3年10月9日(土)～令和4年1月22日(土)

○女性創業者交流会(企業や金融機関、支援機関等が参加)

実施日: 令和4年2月7日(月)～2月28日(月)

※イベント終了後も参加者同士のネットワーク構築等を支援

【つながりサポート事業】

NPOの知見やノウハウを活用し、相談機会の提供や居場所づくりなど、女性に寄り添ったきめ細かな支援を実施

(実施内容)

○SNSや電話等による相談

相談日時: 毎週月曜日～金曜日 10時～22時

○女性相談会・居場所づくり

県内8箇所を巡回し、面接相談、ピアサポートを実施

○生理用品配布会

県内8箇所ですら生理用品等配布、参加者への相談窓口案内